

『腸内細菌と肝臓』

肝臓川柳



『超無いわ～ 脂肪肝炎 悪化する』

(超・無いわ～：とても・あって欲しくない、もしくは、とても・嫌だ の意)

.....ノノノノノ

人間の腸の中には、約 1000 種類の細菌が 100 兆個以上いると言われています。

最近この腸内細菌の研究が進み、様々な事が分かってきています。

そもそも腸内細菌は人間にとって“異物”なのですが、腸に住みつき、

栄養吸収や免疫などの重要な役割を果たしてくれています。

一方、肝臓は門脈により真っ先に腸と通じている臓器であり、腸内細菌に強い影響を受けます。

中でも脂肪肝や脂肪肝炎は、門脈血流によって肝臓に運ばれる

腸内細菌の代謝産物や強い因子により病態が進展すると判明しており、

さらには肝細胞癌の発生にも関わっている事が分かっています。

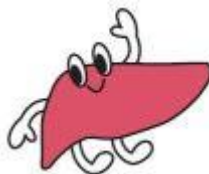
肥満や高脂肪食により腸内細菌叢が乱れ (dysbiosis)、

発がん物質が産生されることが原因ですが、

実験的には、抗生物質投与による腸内殺菌により

癌形成が有意に減少したという報告もあります。

腸内細菌をターゲットとした肝臓治療への展望が開かれるかも知れません



これだけ覚えておけば損はない!

今 回 の ポ イ ン ト

肝臓は腸内細菌に強い影響を受けます

脂肪肝や脂肪肝炎は、門脈血流によって肝臓に運ばれる

腸内細菌の代謝産物や強い因子により病態が進展すると判明しており

肝細胞癌の発生にも関わっている

今後腸内細菌をターゲットとした肝臓治療への展望が開かれるかも

(文：福井県肝疾患診療連携拠点病院運営委員会 野ツ俣 和夫)